

平成18年度 施策評価シート

総合計画における位置付け等

平成18年 月 日記入

基本目標	躍動し 魅力あふれる交流拠点都市をめざして	施策コード	35110
政策名(章)	第5章 輝き魅力あるまちづくりを進めます	評価担当部	企画部
基本施策名(節名)	第1節 輝き魅力ある都市の創造	評価担当課	企画政策課
施策名	都市の効果的な演出	課長名	長沢博文

1 施策の目的・概要(目的はわかりやすく記入)

市を演出することにより、市民や周辺住民が相模原市に魅力があると感じるようにすることを目的とする。
--

2 事業費・人員

年度	平成14年度(決算)	平成17年度(決算)	増減の主な理由
事業費		84,804	
人件費		0	
市民一人あたりの事業費	0	127	
合計	0	84,804	

*人件費は、一人あたり H14:839万円、H17:805万円として算定。人口は、61.6万人(H15.4.1現在) 66.7万人(H18.4.1現在)とした。

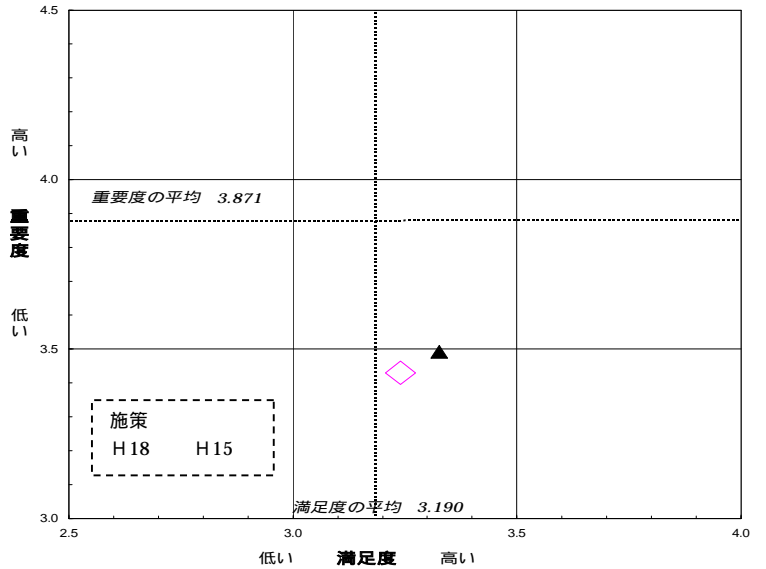
3 成果・活動指標

	指標名	指標の基準値の定義	基準値(単位)	基準年度
指標1	市民の相模原市への愛着度【再掲】	市政に関する世論調査の「相模原市への愛着度」で、「感じている」または「まあ感じている」と答えた率	77.2	H16
指標2				
指標3				
指標4				
指標5				

	H17目標値/実績値	中間年度	中間年度の目標値	最終年度	最終年度の目標値	目標値の考え方(根拠)
指標1		H19	80	H21		郷土意識は、短期的に醸成される性質のものではないため、当面、8割を目標としたい。
達成率	#DIV/0!					
指標2						
達成率	#DIV/0!					
指標3						
達成率	#DIV/0!					
指標4						
達成率	#DIV/0!					
指標5						
達成率	#DIV/0!					

4 市民満足度調査結果(平成18年度実施分)

この施策の満足度は3.240で51施策の中で17番目。
 重要度は3.430で48番目である。
 改善要望度は - 0.3467で48番目である。
 年齢別にみると、満足度、重要度ともに70歳代でもっとも高く、40歳代でもっとも低くなっている。
 前回調査と比較すると、満足度は施策の順位が下がり、重要度は大きな違いはみられない。
 満足度の順位では、70歳以上を除く年代で前回調査より下がっている。
 重要度の順位では、60歳代で上がっている。



5 1次評価(3つの視点から評価を行う)

視点の種類	評価基準・着眼点	評価点	それぞれの視点に対して評価の具体的根拠
有効性	各事業が果たす施策に対する目標の達成度合いを把握し、効果の高い事業を実施している	4 (2) 1	都市を効果的に演出することを目標とした予算事業は現在のところ非常に薄い状態であるため、評価困難。
効率性	最少経費で最大効果が得られる事業構成となっている	4 (2) 1	都市を効果的に演出することを目標とした予算事業は現在のところ非常に薄い状態であるため、評価困難。
市民満足度	市民満足度調査により市民ニーズを把握し、市民の立場に立って事業展開している	4 (2) 1	
合計		6	評価結果に基づく区分(4項目の合計点数による) A(12から10点) B(9から5点) C(4点以下)
			1次評価 B

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

6 課題と解決策(現状または、評価結果から)

課題	演出が効果的であるか否かを判断する基準が判然とせず、施策の成果を測るのが困難である。
解決策	市を取り巻く全ての利害関係者の中で、市役所が施策として講じる演出がどうあるべきか、検討する必要がある。

7 2次評価及び意見(1次、2次で評価に相違がある場合など、必要に応じて意見を記入)

施策の目的と構成事務事業が合致しておらず、施策体系、構成事務事業の見直しが必要である。	2次評価 B
---	-----------

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

8 3次評価及び意見(評価結果及び課題・解決策について、必要に応じて意見を記入)

	3次評価
--	------

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

都市の効果的な演出

コード 35110

構成事務事業一覧

構成事務事業	事務事業 担当課	H15施策 の 優先順位	H15人員 (人)	H14決算額 (千円)	H18施策 の 優先順位	H17人員 (人)	H17人件費 (千円)	H17事業費決 算額(千円)	H17決算額 (千円)
(財)相模原市みどりの協会補 助金	みどり対策課				再掲	0.00	0	84,804	84,804
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
計			0.00	0		0.00	0	84,804	84,804

合計			0.00	0		0.00	0	84,804	84,804
----	--	--	------	---	--	------	---	--------	--------

都市の効果的な演出

コード	35110
-----	-------

構成事務事業一覧

構成事務事業	事務事業担当課	H15施策の優先順位	H15人員(人)	H14決算額(千円)	H18施策の優先順位	H17人員(人)	H17人件費(千円)	H17事業費決算額(千円)	H17決算額(千円)
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
	計		0.00	0		0.00	0	0	0